

# せいぶ

No.44 (2012年7月)

発行:上野西部地区住民自治協議会 総務.広報.人権部会  
伊賀市上野福居町(上野西部公民館内)  
<http://www.uenoseibu.com/>

## 節電の夏

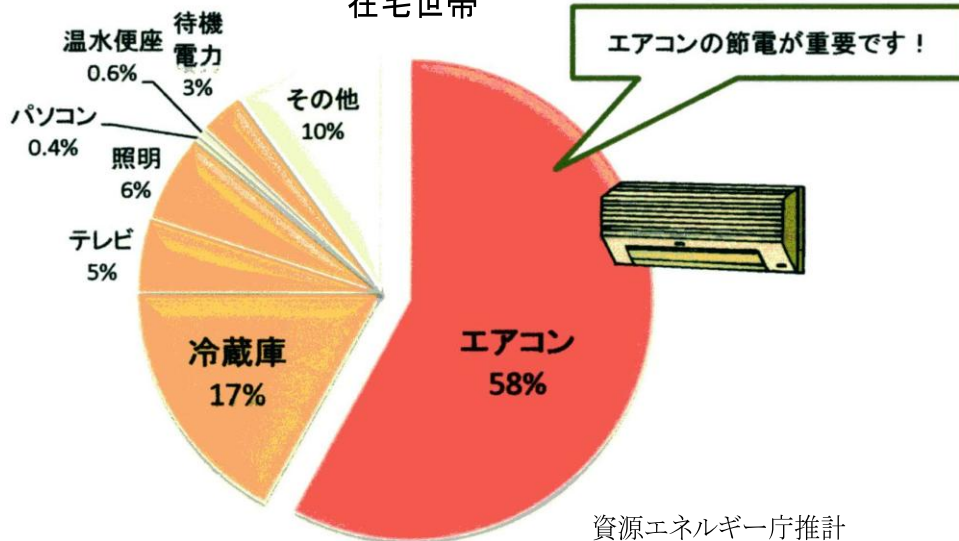
## 無理のない範囲でご協力下さい

今年も夏の季節になりました。全国的に電力の需給の逼迫は少し改善されるようですが7月前半はまだまだ厳しい地域があります。中部電力管内は恵まれた地域ではありますが長い目で見てエコで循環型の社会を作るためにも節電は重要です。西部地区内を歩いてみますと昨年同様緑のカーテンを作っておられるお宅を何軒か見つけます。経済産業省の広報によれば特に節電が求められるのは7月の平日で朝9時から20時までの間で無理のない範囲でご協力をお願いします。



植えられた緑のカーテン  
本町通りにて

夏の昼間(14時頃)の電気機器の使用例  
在宅世帯



資源エネルギー庁推計

経済産業省夏季の節電メニューから

同省によれば夏の在宅世帯の14時頃の電気使用例は左図のグラフの通りで、特にエアコンと冷蔵庫による電力使用が大きい事がわかります。言い換えればエアコンや冷蔵庫の節電が大変効果があります。エアコンの設定温度を2度上げることや冷蔵庫にあまり食品等を詰め込み過ぎない事等が大きな節電になります。

## せいぶの ホームページ リニューアル予定

総務・広報・人権部会では6月7日に部会を開催し、上野せいぶのホームページのリニューアルに取り掛かることを決定しました。完成は25年初めての予定です。



上野せいぶのトップページ

## 豊後大野市が「マイエンザ」を活用し、自然環境浄化事業を始めます 私たちがマイエンザ普及に努めましょう

生活・環境・保全部会が普及活動を行っていますマイエンザ（えひめAI）について豊後大野市（大分県）が市報（市の広報紙）2011・11号にて2ページに亘り特集記事を載せました。また続く2011・12号では4ページに亘り作り方等を掲載しました。下にその記事の一部を紹介いたします。尚、上野西部地区住民自治協議会(上野西部公民館内)が無料配布する<試用品>も下水道等の自然環境浄化を目的にしています。

24時間で簡単に出来るマイエンザ・レシピがあります。ぜひ各家庭で作って利用してください。

### 特集

安全・安心・安価 食物連鎖で水質浄化

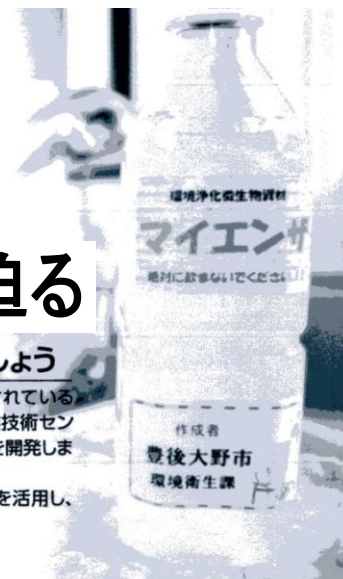
## 「マイエンザ」 (えひめAI)の効果に迫る

微生物の力で家庭排水から川をきれいにしましょう

市内には、地域をあげて清流のせせらぎを守ろうと河川浄化活動に尽力されている方々が多数います。こうした皆さんの活動にさらなる朗報が。元愛媛県工業技術センターの曾我部義明氏が「マイエンザ」(えひめAI)といった微生物資材(液体)を開発しました。

豊後大野市では、今後この環境浄化微生物資材「マイエンザ」(えひめAI)を活用し、自然環境浄化事業を実施することとしています。

今月号では、そのマイエンザにスポットをあて、その効果に迫ります。



豊後大野市市報(2011・11)から

酵母菌などをたくさん含むマイエンザは、食物連鎖を促進する微生物の栄養としての働きがあるのです。



どうして水質浄化が進むのか？  
その仕組みは食物連鎖!

台所や浴室の排水口、便器などには、悪臭を発生する微生物と汚れを分解する微生物がいっしょにすんでいます。ここにマイエンザを使うと、悪臭を発生する微生物は、乳酸菌が作りだした乳酸(酸性)により、アンモニア(アルカリ性)などの悪臭が中和され、臭いがなくなります。

また、汚れを分解する微生物は、乳酸菌、納豆菌、酵母菌を食べて増えていき、水をきれいにしてくれます。